

令和3年度 第5回全体庁議（5月14日開催）

| | | | |
|----|-------|--------------|----------------------------------|
| 区分 | 審議・報告 | 案件名 (担当部) | (3) 第3期帯広市耐震改修促進計画の策定について[都市環境部] |
|----|-------|--------------|----------------------------------|

■ 提案・報告の趣旨

令和3年度に第3期帯広市耐震改修促進計画を策定することから、計画の背景・目的、耐震化の状況、施策の実施状況、耐震化に向けた課題、計画策定の進め方及びスケジュールについて、令和3年5月31日の建設委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

1 計画の背景・目的

第2期帯広市耐震改修促進計画の計画期間が令和2年度までとなっており、令和3年4月に見直された北海道耐震改修促進計画を踏まえ、引き続き耐震化を促進するため策定するもの。

2 耐震化の状況

- ・住宅全体の耐震化の状況(令和元年度 耐震化率 90.3%)
- ・多数の市民が利用する建築物(多数利用建築物)全体の耐震化の状況(令和元年度 耐震化率 86.5%)

3 「第2期帯広市耐震改修促進計画」の施策の実施状況

- ・情報発信による理解の促進:リーフレットの更新、地域交流サロンなどで耐震化に関する情報発信 など
- ・安心して耐震化を進められる環境整備:相談窓口の開設、無料耐震診断・耐震化に関する各種補助等の支援 など

4 耐震化に向けた課題

令和2年度に旧耐震基準の住宅及び多数利用建築物の所有者に耐震化に関する意向調査を行った結果、耐震化の目標まで進んでいない要因としては、費用や今まで被害がなかったとの回答があり、耐震改修費用の負担や不透明さ、地震防災対策に対する理解の促進が耐震化に向けた課題となっている。

5 計画策定の進め方及びスケジュール

計画策定は、庁内協議や建築関係団体への意見聴取を行いながら、パブリックコメントを経て令和3年度中に計画策定を行う。

■ 今後のスケジュール

今年度の計画策定に向けて作業を進める。

- ・令和3年5月31日 建設委員会へ報告
- ・令和3年8月～10月 関係団体意見聴取
- ・令和3年11月 建設委員会へ報告(原案)
- ・令和3年12月 パブリックコメント
- ・令和4年2月 建設委員会へ報告

■ 審議結果

- ・同内容で、5月31日建設委員会へ報告することです承された。

■ その他、指摘事項等

- ・特になし